

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

- 期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。
- 期待レベルが「応用」の項目は、該当がある場合に記載してください。

様式第3号

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・ 労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	年齢・性別・出身・国籍などにおいて差別の生じない社内体制を構築している					○			○		○					○		
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記 ・ハラスメント相談窓口の設置 ・ハラスメント啓発ポスターの掲示					○			○							○		
	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・早帰りdayの設置と朝礼時の実施奨励 ・社内安全衛生委員会による状況把握と、必要に応じ改善指導・実施								○									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・国籍を問わず同条件での採用・雇用の実施 ・外国人実習生の積極的受け入れ実施 ・留学生の会社見学会実施				○			○		○								
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・社内安全衛生委員会の実施（月1回） ・安全衛生委員会による案内バトロール実施（月1回、社内巡回及び改善実施）		○						○									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・ストレスチェック実施による現状把握と具体的な対策の実施 ・定期退社の奨励によるワークライフバランスの充実 ・社内相談窓口の設置		○															
	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・産休育休取得率（男性含め）100% ・シルバー人材、海外人材の積極的な採用 ・障がい者雇用の積極的実施			○			○		○		○							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・「やまなし健康経営優良企業」認定 ・休憩室への血圧計、体脂肪計の設置 ・自治体が行っている健康増進プロジェクトへの参加		○						○									
	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・ISO22000に基づく能力開発・教育訓練の実施 ・社外セミナー開催情報の提供			○					○		○							
	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・賃金体系の改訂 ・就業規則の改訂									○		○						

11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・県指定委託業者に委託し、適切に管理している ・食品残渣（ゼラチンブロックなど）の再利用化を一部開始 ・業務上使用する容器類のEcoボトルへの切り換えを推進中									○	○	○				
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・2030年を最終年度として、全社施設のクリーン電力化と重油燃料未使用化を目指して いる。 ・太陽光発電など代替エネルギーの検討						○				○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・2030年を最終年度として、全社施設のクリーン電力化と重油燃料未使用化を目指して いる。 ・太陽光発電など代替エネルギーの検討					○				○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・品質管理部門の分析用試薬について労働安全衛生法に基づいた適切な管理を実施		○		○					○	○					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・廃棄物や残渣は、県指定委託業者に委託し適切に管理している				○									○		
環境	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・水資源の節約ポスターの掲示					○										
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境			○		○	○				○	○	○	○			
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	SDGsに関する会社方針を2023年4月のHPに掲載予定。										○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	・太陽光発電など代替エネルギーの検討					○						○				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境	・業務上使用する容器類のEcoボトルへの切り換えを推進中										○	○	○	○		
	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・食品残渣（ゼラチンブロックなど）の再利用化を一部開始					○				○	○	○	○			
	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・年間計画に基づいた従業員教育訓練 および 必要に応じ個別教育を継続的に実施 ・内部監査を毎年実施													○		
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・年間計画に基づいた従業員教育訓練 および 必要に応じ個別教育を継続的に実施 ・内部監査を毎年実施													○		
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・専門部署による調査、確認を実施している						○	○								
公正な事業慣行	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・総務部門で有資格者が管理している													○		
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会														○		
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	応用	社会					○		○		○	○	○	○	○	○		

28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・取得済のISO22000認証に基づく適正な管理を実施している			○								○			
29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・取得済のISO22000認証に基づく適正な管理を実施している										○				
30 製品・サービス	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環境							○					○	○	○	○
31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32 社会貢献・地域貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	・地域保健と職域保健の融合による健康推進に向けた協議を、官民一体で定期的に開催 ・地域活性に向けた協議を、官民一体で定期的に開催				○				○	○	○	○	○	○	
33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地域保健所や医療機関、伝統芸能奨励への寄附を毎年実施				○					○		○	○	○	○
34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	応用	環境、社会、経済							○	○		○	○				
35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している	基本	社会	・年間計画に基づいた従業員教育訓練 および 必要に応じ個別教育を継続的に実施													○	
36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	・毎日の朝礼時に経営理念を唱和し、共有を図っている						○	○							○
37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会															○
38 組織体制	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会	・総務部門で対応している														○
39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済	・取得済のISO22000認証に基づく適正な管理を実施している														○
40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている	応用	環境、社会	・CSRの取組について自社HPに掲載														○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会															○ ○
42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済	・BCPを作成済で、年次毎最新のものに改訂している									○	○	○		○	

【その他独自に行っている取組】